

相模原市及び相模原市米軍基地返還促進等市民協議会による
基地の返還等、米軍基地問題に関する要請の実施結果について

1 日 時

令和8年2月3日(火) 午前9時30分～午前10時(キャンプ座間)
午前10時～午前10時30分(厚木基地)

2 出席者

14名

相模原市米軍基地返還促進等市民協議会

会 長：相模原市長 本村 賢太郎

副会長：相模原市議会議員 大槻 和弘

相模原市自治会連合会会長 大木 恵

連合神奈川相模原地域連合議長 田中 康介

理 事：副市長、市議会議員、地区自治会連合会会長、相模原商工会議所会頭

3 要請先及び対応者

| 要請先 | 対応者 |
|--|-----------------------------------|
| 在日米陸軍司令官 在日米陸軍基地管理本部司令官 (キャンプ座間) | 在日米陸軍基地管理本部司令官 エリック デイヴィス大佐 |
| 米海軍厚木航空施設司令官 (厚木基地) | 伊東 俊之 渉外担当民事部長 グレッグ ミッチェル 広報部長 |

4 主な要請内容

- (1) 米軍基地の整理・縮小・早期返還
- (2) 基地の機能強化・恒久化につながる施設建設や運用の変更の禁止等
- (3) ヘリコプターによる騒音被害の解消
- (4) 事件・事故の防止
- (5) 周辺住民に不安を与える訓練の禁止等
- (6) 災害時における相互応援体制の確立

5 対応者の主な発言

【キャンプ座間】

- 土地の返還については日米政府間で取り組む問題であり、あいにく私はコメントする立場ではないが、いただいた要望をしっかりと上級部隊に伝達する。
- 基地内施設の建設や運用の変更に関する事項についても、しっかりと上級部隊に伝達する。
- ヘリコプターの騒音について、入学試験日の運用を控えるなど、皆様の御要望にお応えすべく努力を重ねてきている。私自身もキャンプ座間のヘリポートの近くに

住んでいることから、皆様に御迷惑をお掛けしていることをよく理解している。一方で、軍用機の運用は私たちの即応性を維持し、人道支援任務等を行うために必要不可欠であり、軍用機の安全な運用と地域社会の皆様の安全確保が私たちの最優先事項であることをお伝えしたい。

- ゴルフボールの飛び出しについては、大変深刻に受け止めている。ティーの使用禁止や使用及び防球ネットの大規模な修繕等の安全対策を講じた結果、大幅にこの事案の発生を防ぐことができた。また、防球ネットの支柱についても、台風などの強風時の安全性に懸念があることは理解しており、引き続き定期点検などを実施し、万全な安全確保に努めていく。
- 日々行われる訓練については、日米安全保障の下で私たちの即応性を維持するために不可欠なものであり、皆様の御理解をいただきたい。
- 災害へ備えのための相互支援が極めて重要であることは私も認識しており、引き続き、合同訓練等を通じて即応性を高めていきたいと考えている。昨年、私たちも市の総合防災訓練にさせていただき、基地で行われた総合訓練に市も参加していただいた。そのような機会を通じて即応性を共に高めていきたい。
- 在日米陸軍基地管理本部司令官として、本日お話しいただいた懸念事項を真摯に受け止め、引き続き、オープンで透明性のあるコミュニケーションに努めていく。今後も相模原市の皆様とより緊密な関係を築いていきたい。

【厚木基地】

- 本日いただいた、ヘリコプターによる騒音被害の解消、ヘリコプターの事故防止及びオスプレイの事故防止の3つの要請事項については、しっかりと受け止め、必ず上層部に伝える。
- 米軍機のパイロットは、徹底した訓練を受けた者が万全の措置を講じて飛行している。また、機体のメンテナンスにおいても万全の措置を講じている。米軍は周辺住民と同じ地域で共に活動しており、安全は我々自身のためだけでなく、周辺住民の安全も共に第一優先事項と考えている。
- 仮に問題が発生した場合には、情報共有することが重要であると考えており、在日米軍の指示に基づき、できる限りの情報共有に努めていく。